



ぱわ～あつぷ まいた

18

平成30年3月発行

手作りクッキー&アイシング

1月21日(日)10時～蒔田コミュニティーハウスで、蒔田地区社協と子供会の協力で「手作りクッキー&アイシング」の講座を開催しました。参加したのは幼稚園年中組～小学6年生までの22名でした。あいにくインフルエンザの流行で9名が欠席でした。浦瀬先生のご指導のもと、まずバター・砂糖・卵黄・小麦粉を自分達でこねてクッキーを手作りしました。クッキーを作るのはほとんどの子供達が初めてで難しそうでしたが、スタッフに手伝ってもらいグループで協力して作りました。型抜きをして焼いている間に、今度は砂糖と卵白などでアイシングクリームを作りました。先生に前もって焼いてきてもらったクッキーに思い思いのデザインでアイシングをしました。真剣にそして楽しくデコレーションができ、またやってみたいとの声も聞かれました。



民生委員制度創設100周年南区記念講演会

民生委員制度は、大正6年岡山県の「済世顧問制度」として創設されてから今年で100周年を迎えました。南区では12月12日(火)にみなみん(南公会堂)で記念講演会が開催され、約240名の民生委員を含めた400名近くの人に参加しました。

第1部は2つの地区の民生委員児童委員協議会の取組発表がありました。

- ①南永田山王台地区(川井則子会長)
民生委員の歩み・南区の福祉の流れ・民生委員の理解と連携の紹介
- ②蒔田地区(栗田一伸会長)
・地域の歴史と特徴
・地区の取組み
ア 高齢者食事会
イ 高齢者サロン「ふれあいサロン」
ウ 子育てサロン「あかいつ」
エ 異世代交流の場「蒔田ふれあいフェスタ」
オ 蒔田中学校生徒との交流会
カ 障がい児者、障がい施設との関わり

第2部は横浜出身の女優五大路子さんによる記念講演「生きているということ」でした。20年以上演じている「ハマのメリーさん」を題材にしたひとり芝居「横浜ローザ」や、座長を務める横浜夢座について話しました。横浜で生まれ育ち横浜を見続けてきたからこそ、素晴らしい活動に繋がっているのだと思います。



平成29年度蒔田地区高齢者食事会旅行

9月12日(火)食事会の参加者とスタッフ、総勢42名で山梨方面へ旅行に行って来ました。シャトー勝沼でワイン工場の見学・試飲・洋食のフルコース→武田信玄の菩提寺「恵林寺」→ぶどう園での買い物→笹一酒造での買い物。雨の心配もしていましたが午後には陽もさして、美味しく楽しい旅行でした。



まいたトピックス

えのいちせいらうかい

榎町一丁目老人会「榎一盛老会」は、町内会と連携し老人会活動の活発化と会員の増加を目的に会員増強運動を推進し、新たに37名が新会員となりました。会員数増加に顕著な実績をあげたことにより、平成29年10月13日の横浜市老人クラブ連合会の大会にて、「平成28年度会員増強特別表彰」を受けました。写真のバックは秋田赤十字病院名誉院長が作った「お座敷小唄」の替え歌の歌詞で、「ボケない小唄」「ボケます小唄」として会合の折に皆さんで歌っています。

行事は年4回の誕生会やお茶飲みませんか会・お楽しみ会などがあり、楽しく暮らし健康寿命を延ばすことを目標に活動を続けています。



会長の神津八重子氏

認知症サポーター養成講座

10月5日(木)午後1時～蒔田老人クラブ連合会、蒔田地区社会福祉協議会主催で「認知症サポーター養成講座」を開催しました。老人クラブ鈴木会長、新堀女性部長の挨拶では、認知症になっても皆さん安心して楽しく暮らせる蒔田の街のために今日は学びましょう！とのお話がありました。

認知症とは何か？認知症の人にはどんな風に接したら良いのかを睦ケアプラザ(睦地域包括支援センター)のケアマネージャーや地域支援コーディネーター、生活支援コーディネーター、睦オレンジ(認知症キャラバンメイト：堀之内・睦・蒔田地区の認知症キャラバンメイト講習会修了者)がスライドなどで説明しました。またメンバーの寸劇「うちの嫁は泥棒だ！」で、もし家族に認知症かな？と思われる症状が現れた時の悪い対処の例(周りに知られるのが嫌で誰にも相談できずに症状が悪化してしまう)・良い対処の例(民生委員や地域包括支援センターに相談していろいろなサービスを受け、家族が安心して暮らせるようになった)を見て学びました。「認知症サポーター」は、何か特別なことをする人ではなく、認知症を正しく理解し自分達の問題として認識し、日常の中でちょっとした手助けや優しい対応ができる家族や地域の応援者です。



年末餅つき大会

毎年恒例の宮花宿3・4丁目町内会主催の「年末餅つき大会」が、今年も12月10日(日)杉山神社境内にて開催されました。

大勢の人が参加され、小さな子も親御さんや幼稚園の先生と一緒に餅つきを体験したり、つくたてのお餅やあったかい味噌汁を味わって笑顔があふれていました。

今回もち米は70kgを用意したそうですが、その場でつくたてを無料で食べてもらったり、有料で持ち帰ってもらったりして、終わりの頃には足りなくなってしまったので、来年はさらに増やす事も検討しているとのことです。



スポーツ推進委員の紹介

町内会(自治会)で活動中の「スポーツ推進委員(略称:スポ推(旧体育指導員))」の紹介をします。

各町内会・自治会のスポーツ推進委員		
役 割	町内会自治会名	氏 名
会 長	共進町一丁目町内会	谷口 亨
副会長	東蒔田第二町内会	野口 正宏
	共進町二丁目町内会	佐藤 俊也
	共進町三丁目町内会	沼田 直美
	宮・宿・花1・2丁目町内会	和光 孝幸
	宮・花・宿3・4丁目町内会	野口 弘之
	榎町一丁目町内会	渡辺 喜昭
	榎町二丁目東部町内会	斉藤 明子
	榎町二丁目西部町内会	
	東蒔田第一町内会	大川 康弘
	蒔田第一町内会	山崎 善正
	蒔田第二町内会	鈴木なつ江
	蒔田第三町内会	田中憲一郎
	蒔田第四町内会	陽田 創
	蒔田団地自治会	重信 威
	アルス蒔田町内会	西川絵梨香
	ルネ蒔田自治会	原田 行江
	朝日マンション横浜蒔田自治会	駒田 研司

横浜市からスポ推に配布されているスポーツ推進委員手帳には、「**スポーツ推進委員は特に活動の拠点を地域におき、地域住民と連携し地域に根ざしたスポーツ・レクリエーション振興事業を展開していく役割を担っています。**」とあります。

スポ推の主な年間活動は、横浜市・南区のスポ推として行われる活動と、蒔田地区のスポ推として行われる活動があります。市や区の活動として代表的なのは、「世界トライアスロン」・「シーサイドトライアスロン」・「横浜マラソン」への後方支援スタッフとしての参画、「南なんデー」・「健康ウォーク」・「地区対抗グランドゴルフ」等でのスポーツ振興活動、蒔田地区の活動として代表的なのは、2年に一度開催される連合町内会主催「健民祭」の運営全般、スポ推主催「インディアカ」・「ソフトバレー」・「キックベースボール」・「歩こうハイキング&みかん狩り」等を通じたスポーツ振興活動を行っています。「歩こうハイキング&みかん狩り」には毎年120名以上が参加されています。スポ推の年間活動は下記のとおりです。

(蒔田地区会長 谷口 亨)

歩こうハイキング&みかん狩り



スポーツ推進委員メンバー



スポーツ推進委員の年間行事

月	蒔田地区	横浜市・南区
4		桜まつり
5	キックベースボール大会	世界トライアスロン横浜大会
6	インディアカ大会	
7		スポ推前期研修会
		南まつり
9		シーサイドトライアスロン
10	健民祭(隔年開催)	南なんデー
	ソフトボール大会(隔年開催)	横浜マラソン
11	スポーツ交流会	健康ウォーク
	歩こうハイキング&みかん狩り	
12		みなっちランニングフェスタ
		スポ推後期研修会
1		横浜市スポーツ推進委員大会
2		親子でチャレンジいま何歳
		地区対抗グランドゴルフ大会
3	ソフトバレー大会	

社協のホームページ「ばわ〜あっぷまいた」もご覧下さい。「蒔田地区」や「蒔田社協」でも検索できます

■発行元 蒔田地区社会福祉協議会

■編集責任者 加藤一雄 ■編集委員 鈴木久美子・平井勝子・蔭山照文

■広報部 〒 232-0017 横浜市南区宿町3-62 加藤一雄 TEL (045) 731-3681